



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 加藤 忍

令和7年度 7月号
2025. 7. 15

◎「AI さつ」ではなく「EYE さつ」がいい…『愛察』であることを願って挨拶を。

左下の写真は、青少年育成甲斐市双葉地区民会議の事業の一環として、生徒会役員による塩崎駅前での声かけ・あいさつ運動を展開したときの様子です。通勤通学で利用している方々に、さわやかなあいさつとともに啓発チラシの配付を行いました。右下の写真は、校内活動の様子です。自主的に集まった全校約50名の生徒が、朝の時間、生徒玄関と各階の廊下に分かれてあいさつ運動を実施しました。

あいさつの大切さは語るまでもありません。言葉や瞳（アイコンタクト）を交わすことで、相手との距離感が近くなるとともに、その雰囲気から気分を推し量ることができるからです。機械等で判断できるものではありません。ほんの一瞬ですが、**心と心の会話**がそこにあると考えます。一番の効果は、先にあいさつする方が**幸せな気持ち**になれることだと思います。相手からの返事どうこうではなく、自分のあり方や生き方が問われているような気がします。



(↑本校生徒による駅前あいさつ運動)



(生徒玄関での自主的あいさつし隊メンバー)

◎「いのちを守りたい」～雷と雷雨対策と、登下校事故防止と、熱中症予防と～

近年の学校生活、地域生活には危険がいっぱいです。この7月に感じたことは、雷時の屋外の活動中止、突然のゲリラ雷雨予報で下校留め置きの可能性も。また登下校の交通事故ヒヤリハット、生徒が集中する朝夕の交差点は特に心配をしています。不審者との遭遇も気になります。そして、今最大の課題は熱中症対策。本校ではWBGT指数を頼って教育活動をしています。数字に表れない危険な状態と、安全対策の必要性を感じています。

中学生の発達段階であれば、個人の判断力や自己管理能力、そしてコミュニケーション力が重要だと考えています。体調不良の気配を感じたときはどうするか、近くに相談できる人はいるか、つらい苦しいといえるか、休む勇気もてるか等。交通面でいうと、そこに車や人がとび出してくるかもしれないという予測ができるか、自分の自転車運転を過信していないか、道路で友人との会話に夢中になりすぎて通行の妨げになっていないか等。大人の階段をのぼっている最中の中学生には、「**社会のルール**」と「**自分の身は自分で守る**」ことを教えていきたいと思うこの頃です。

♪「全校合唱」が始まった合図がした… 曲名『リフレイン』（覚和歌子作詞、信長貴富作曲）

くりかえし 咲くつぼみ くりかえし 実る枝 くりかえし つもる雪 くりかえし とける雪
来る年も 来る年も そのたびに はじめまして そのたびに なつかしい ～
くりかえし 寄せる波 くりかえし 返す波 くりかえす 雨の音 くりかえす 夕映え空
明くる日も 明くる日も どれだって ひとつきり ～
くりかえし うたう鳥 くりかえし まわる星 くりかえし 見つめ合い くりかえし すきと言う
何度でも くりかえす このときは たったいま このときは いちどだけ

学年合唱曲は、

1年『絆』、2年『あなたへ』、3年『花がほほえむ』を練習中。

若さあふれる中学生らしい合唱の、完成が楽しみです ♪

言葉（歌詞）にはチカラがある。声と表情と体で、想いを伝えてほしい。



◎部活動の結果 (6月下旬～7月中旬)

☆ほんとうの価値(勝ち)を求めて…

【体操 県選手権 (6月21日)】 ※8月の関東大会出場 (東京大会) を決めました。

◇女子個人総合第2位 ◇個人種目別…跳馬と平均台 ともに第2位 H. Sさん

【硬式テニス 中巨摩総体 (6月21日)】 ※県総体出場へ。関東以上を目指しています。

◇男子シングルス第2位 S. Yさん ◇女子シングルス第1位 R. Mさん

【柔道 県選手権 (6月29日)】 ※県総体では団体戦に出場します。

◇団体戦 1回戦…0-5 浅川中 (3名出場) ◇個人戦 初戦敗退…2名

【陸上 県通信陸上 (7月5、6日)】 ※県総体にも多くの選手が出場します。

◇1年男子 4×100mリレー第2位 (S. Mさん、K. Sさん、R. Sさん、K. Nさん)

◇共通女子 走高跳 第3位 H. Iさん …関東大会出場の可能性あり

◇2年男子 100m 第3位 E. Oさん …関東大会出場の可能性あり

◇共通女子 4×100mリレー第7位 (A. Mさん、H. Aさん、K. Nさん、W. Sさん)

◇共通男子 走高跳 第7位 K. Gさん

◇2年女子 100m 第8位 W. Sさん

【剣道 県選手権 (7月5日)】 ※県総体で団体戦に出場します。

◇男子個人戦 ベスト32進出…H. Kさん ベスト64進出…S. Sさん 初戦敗退…2名

◇女子個人戦 ベスト32進出…I. Hさん、S. Sさん、S. Kさん 初戦敗退…1名

【卓球男女 県選手権 (7月5日)】 ※県総体で団体戦に出場します。

◇個人戦 惜しくも予選敗退 (3名ずつによる予選リーグ) …男子の部4名参加、女子の部4名参加

【ソフトテニス 県選手権 (7月5、6日)】 ※県総体で団体戦に出場します。

◇男子個人戦 ベスト16進出(12位)…Y・Nさん・A. Sさんペア ☆関東大会出場 初戦敗退…1ペア

◇女子個人戦 ベスト32進出…R. Kさん・N. Hさんペア 初戦敗退…2ペア

【第51回UTY教育美術展】 (7月)

中学校の部優秀賞 作品『大あくび』 Y. Iさん

(7月19日以降も、大会等が続きます。吹奏楽コンクール、サッカー、バスケ男子、他)

☆6月の山日新聞の言いたい欄(10代の意見)がずっと気になっていました。ここに掲載します。

『人は他の人が何かをすると何らかの感情を抱く。それは、嫉妬や敵対心や悔しさかもしれない。あるいは、同情や喜び、または恋心なのかもしれない。このようにマイナスに思うこともあるが、プラスに思うこともある。人間関係はいかにマイナスに思われなくするのがポイントである。マイナスに思われたいためには気を遣うことが大切である。しかし、それをしすぎると「ウザい」「いい子ちゃんぶってる」など、逆に悪く思われてしまう。関わらないのが一番だ。

ところで、僕は1つだけ疑問に思うことがある。なぜ嫉妬や敵対心が湧いてしまうのだろうか。たしかに、受験などでの敵対心や合否が出たときの嫉妬は分かるが、落ちてしまったのは受験先が自分に合っていなかったからかもしれない。また、受験は情報戦であるため団体戦でもある。こう考えれば、2つの感情は必要がないはずだ。

僕は、人が人のまねをする必要はないと思う。例えば、チューリップはヒマワリのように花を全開にしようとはしない。また、タンポポはボタンのように花をいっぱい咲かせようとはしない。スイレンはキュウリの花のように野菜を实らせようとはしない。このように花は他の花のまねをしない。でも全部の花がいい香りがしてきれいだ。人も他の人のまねをしなくても素晴らしい。自分より学力が上の人がいっても、その人に勝つところが自分にはある。なぜなら、みんな花のように素晴らしいから。』
(県内の私立中1年生の作文より)

【今月の名言】

『ぼくらは 世界に1つだけの花 一人ひとり違う種を持つ～ その花を咲かせることだけに

一生懸命になればいい～ もともと特別な only one 』(楽曲「世界に1つだけの花」♪)